

2022年3月31日

各 位

株式会社福井銀行

福井銀行本部建物の電力排出 CO2 ゼロの実現に向けて

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）は、電力排出 CO2 ゼロの実現に向けて、2022年4月から本部建物（本店ビル、福銀センタービル、事務センター）において、北陸電力のグリーン特約（アクアグリーン）を導入した100%水力発電の電力利用に切替えしましたのでお知らせいたします。

記

福井銀行は、全体で毎年1%以上のエネルギー削減を目標として、電気使用量削減やCO2排出削減等に取り組んでおります。今回、CO2排出削減の一環として、使用電力の多い本部建物を対象に、北陸電力のグリーン特約（アクアグリーン）を検討してまいりました。

今回導入のグリーン特約（アクアグリーン）は、北陸電力が高圧・特別高圧の需要家に向けた電気料金メニューであり、同社が保有する水力発電の電力を活用したものです。本部建物を水力発電の電力100%にすることで、当行全体の約40%となる年間約1,300トンのCO2排出削減となります。

福井銀行では引き続き、節電や省エネ機器の導入を含めCO2排出削減に向けた取り組みを進めてまいります。

■該当するSDGsの目標



福井銀行グループは、2018年12月に「SDGs宣言」を表明いたしました。SDGsの考え方を経営戦略の軸に組み込み、銀行業を通じて持続可能な社会の実現に努めてまいります。

以 上